（お知らせ）

福島第二原子力発電所における廃止措置等の進捗状況について

2026 年 11 月 20 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所

2026 年 10 月末時点における廃止措置等の進捗状況をとりまとめましたのでお知らせいたします。

廃止措置の実施にあたっては、安全を最優先に、地域の皆さまの安心に沿えるよう、取り組んでまいります。

以　上

〇添付資料
福島第二原子力発電所 発電所の廃止措置等の進捗状況（2026 年 10 月）

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部　0240-25-4111（代表）

福 島 第 二 原 子 力 発 電 所
発 電 所 の 廃 止 措 置 等 の 進 捗 状 況

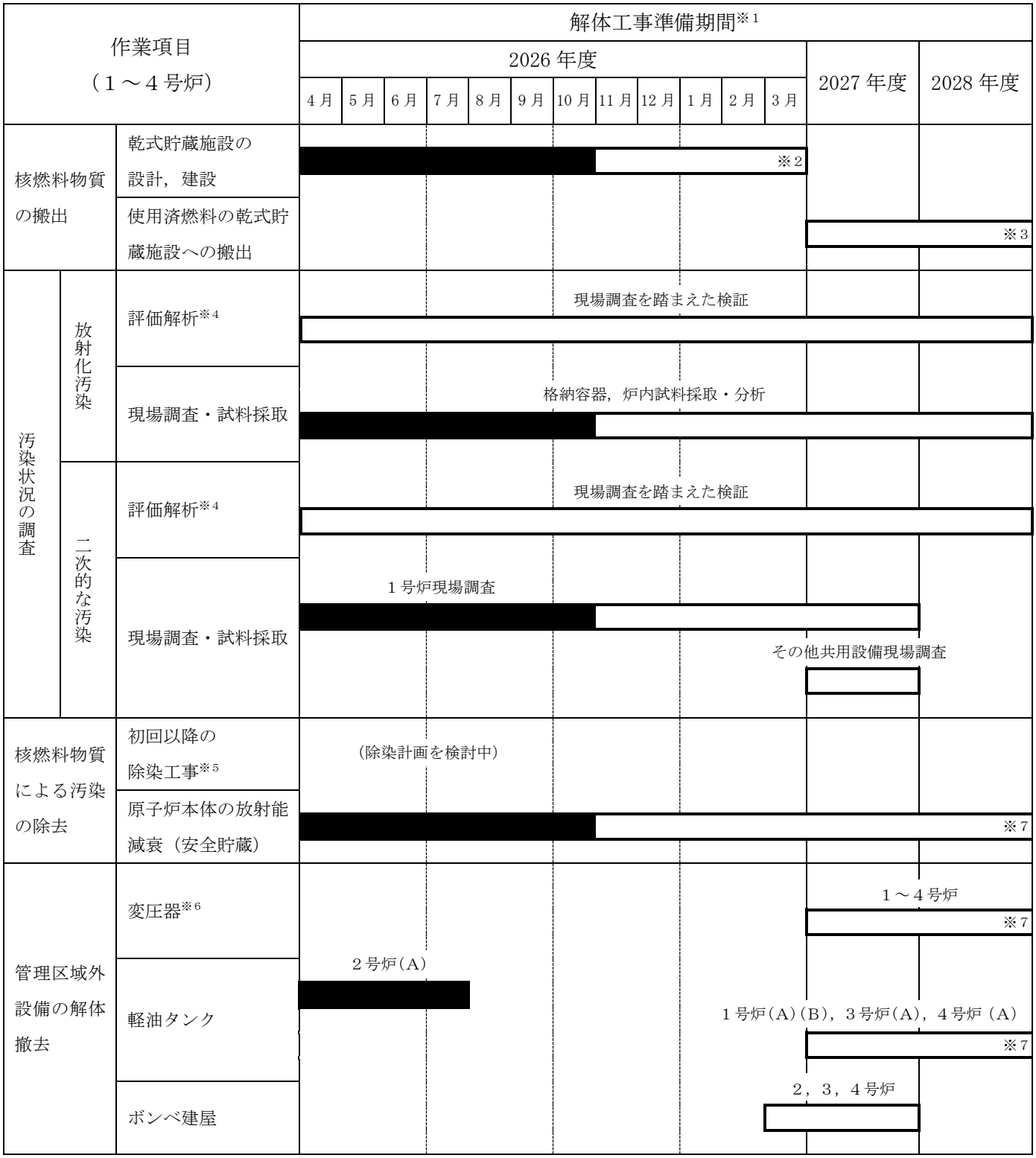
２０２６年　１０月

東京電力ホールディングス株式会社

発電所の廃止措置等の進捗状況
(2026 年 10 月分)

1．廃止措置工程

計画：□　　実績：■



※１：2026 年度は月単位の工程を示す。2027 年度以降は年度途中に開始するものもあるが，工程が不確定なため年度単位にて示す。

※２：乾式貯蔵施設の建設工程については，今後の認可時期を踏まえ検討する。

※３：乾式貯蔵施設の竣工後に使用済燃料の乾式貯蔵施設への搬出を開始する。なお，竣工時期については，今後の認可時期や建設工程を踏まえ検討する。

※４：開始時期を検討中。

※５：二次的な汚染状況の調査結果を踏まえて除染計画を検討中。

※６：主変圧器，所内変圧器，励磁変圧器を示す。

※７：2029 年度以降も継続する。

廃止措置に伴う設備の新設または改造等の進捗状況

工事概要	作業期間※	当月の実績	来月の予定
－	－	－	－

※　作業計画を検討する期間，作業を準備する期間も含む。

（特記事項）
・なし。

２．核燃料物質の搬出

（単位：体）

号炉	貯蔵場所	種類	貯蔵量（前月末）	搬出量※1	貯蔵量（当月末）
１号炉	使用済燃料プール	使用済燃料	2,334	0	2,334
		新燃料	200	0	200
	新燃料貯蔵庫	新燃料	0	0	0
２号炉	使用済燃料プール	使用済燃料	2,371※2	0	2,371※2
		新燃料	80	0	80
	新燃料貯蔵庫	新燃料	0	0	0
３号炉	使用済燃料プール	使用済燃料	2,360	0	2,360
		新燃料	184	0	184
	新燃料貯蔵庫	新燃料	0	0	0
４号炉	４号炉　使用済燃料プール	使用済燃料	2,436	0	2,436
		新燃料	80	0	80
	２号炉　使用済燃料プール	使用済燃料	31	0	31
	新燃料貯蔵庫	新燃料	0	0	0

※１：再処理事業者または加工事業者への譲渡しを含む。

※２：４号炉の使用済燃料の貯蔵分（31 体）を除く体数を示す。

（特記事項）

・乾式貯蔵施設の竣工後に使用済燃料の乾式貯蔵施設への搬出を開始する。
　なお，竣工時期については，今後の認可時期や建設工程を踏まえ検討する。

３．汚染状況の調査

号炉	作業内容		作業期間※	当月末時点の状況
１号炉	放射化汚染の現場調査	サンプリング測定：炉内試料採取	2025/4/30～2027/9/30	・ 試料採取の計画検討中
	二次的な汚染の現場調査	非破壊測定	2025/11/25～2027/9/28	・ 現場測定中断中
２号炉	放射化汚染の現場調査	サンプリング測定：炉内試料採取	2025/4/30～2027/1/29	・ 試料採取の計画検討中
３号炉	放射化汚染の現場調査	サンプリング測定：炉内試料採取	2025/4/30～2027/5/31	・ 試料採取の計画検討中
４号炉	放射化汚染の現場調査	サンプリング測定：炉内試料採取	2024/1/15～2026/12/7	・ 放射化汚染の試料採取中
	放射化汚染の現場調査	サンプリング測定：格納容器試料分析	2026/6/23～2027/4/15	・ 試料分析中

※　作業計画を検討する期間，作業を準備する期間も含む。

注　放射化汚染：原子炉運転中の中性子照射により炉心部等の構造材が放射化して生成される汚染。
二次的な汚染：冷却材中の放射化した生成物が，機器及び配管の内面に付着する汚染。
非破壊測定：放射線測定器による線量当量率測定，表面汚染密度測定，配管付着放射能測定。
サンプリング測定：原子炉並びに原子炉内構造物からの金属試料採取・分析，格納容器からのコンクリート試料採取・分析，建屋浸透汚染調査のための建屋コンクリート試料採取・分析。

（特記事項）
・４号炉の放射化汚染の現場調査（サンプリング測定：炉内試料採取）について，工程遅延に伴い作業期間を 2026/12/7 へ延長。

４．核燃料物質による汚染の除去

号炉	作業内容	作業期間※	当月末時点の状況
１号炉	－	－	－
２号炉	－	－	－
３号炉	－	－	－
４号炉	－	－	－

※　作業計画を検討する期間，作業を準備する期間も含む。

（特記事項）
・2025 年度までに完了した二次的な汚染状況の調査結果を踏まえて除染計画を検討中。

５．設備の解体撤去

（１）管理区域外設備の解体撤去工事の状況

号炉	作業内容	作業期間※	当月末時点の状況
１号炉	－	－	－
２号炉	－	－	－
３号炉	－	－	－
４号炉	－	－	－

※　作業計画を検討する期間，作業を準備する期間も含む。

（特記事項）
・なし。

（２）廃棄物の処分量

（単位：ｔ）

レベル区分		当月				累計			
		１号炉	２号炉	３号炉	４号炉	１号炉	２号炉	３号炉	４号炉
低レベル放射性廃棄物	放射能レベルの比較的高いもの（Ｌ１）	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射能レベルの比較的低いもの（Ｌ２）	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射能レベルの極めて低いもの（Ｌ３）	－	－	－	－	－	－	－	－
放射性物質として扱う必要のないもの		－	－	－	－	－	－	－	－
放射性廃棄物でない廃棄物		－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	216.14 (298.65)	9.75 (10.26)	7.32 (7.34)	9.53 (9.55)
合計		－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	216.14 (298.65)	9.75 (10.26)	7.32 (7.34)	9.53 (9.55)

注１　処分量とは，放射性廃棄物として処分もしくは産業廃棄物として処分または資源として有効利用した量を示す。

注２　() 内は構内発生量を示す。

注３　放射性廃棄物でない廃棄物とは，管理区域内において放射性物質によって汚染されていない廃棄物。また，管理区域外において福島第一原子力発電所由来の放射性物質の降下物の影響を受けていない廃棄物（原子力施設の付帯設備・機器等に限る）。なお，設備の取替により発生したものを含む。

注４　個々の発生量及び処分量は端数処理した値を示す。また，5kg 未満の発生量及び処分量については，「0.00」で示す。

（特記事項）
・なし。

６．今後の予定

2026 年 11 月における予定は以下のとおり。

【継続】

・放射化汚染の現場調査（サンプリング測定：炉内試料採取（１～４号炉））
・放射化汚染の現場調査（サンプリング測定：格納容器試料分析（４号炉））
・二次的な汚染の現場調査（非破壊測定（１号炉））

【新規】

・放射化汚染の現場調査（サンプリング測定：格納容器試料採取（１号炉））

以上